



令和8年度 さいたま市立土呂中学校 学校だより

見沼のほとり

第 1 号
令和8年4月8日

学校教育目標 主体的に生きる人間の育成 《意欲・健康・豊かな心》

新しい出会いを大切に

校長 竹本 久子

春の風が心地よい温かさを運び、花々が美しく舞う季節となりました。芝川のほとりの菜の花は、黄色い花をたくさん咲かせ、私たちに春の訪れを教えてくれています。

新入生の入学、そして在校生の新学年への進級おめでとうございます。令和8年度の土呂中学校は、全校生徒381名、学級数13（通常学級11、特別支援学級2）でスタートしました。入学式準備登校での新3年生が新入生を迎える準備に一生懸命に取り組む姿から頼もしさを感じ取り、これからの活躍が楽しみです。

私は今年度の人事異動により 金子 慎一郎 校長先生の後任として着任いたしました、竹本久子（たけもと ひさこ）と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

本校は昨年度、開校30年という節目を迎え、今年度は31年目の新しい歴史を刻み始めます。予測困難な未来を生きる子どもたちを取り巻く環境下、学校の担う役割も大きく変わっていきませんが、「不易流行」という言葉のように、「変わるもの・変わらないもの」も数多くあります。変わらないものの一つが「出会い」であると思います。中学生という心も体も大きく成長する大切な3年間、子どもたちにはたくさんの素晴らしい出会いが待っています。新しいクラスメイト、部活動や諸活動での仲間、ボランティア等での地域の皆様との出会い……。一つひとつの出会いを奇跡と捉え、大切に、自分自身の成長の糧として心を豊かにしていくことを願っています。

本年度の学校教育目標は、昨年度を継承して次のとおりとし、この目標をもとに教職員が一丸となって教育活動に努力してまいる所存です。学校教育活動推進に当たり、保護者の皆様、地域の皆様、今後とも御理解御協力を賜りたく、重ねてお願い申し上げます。

学校教育目標

主体的に生きる人間の育成 一意欲・健康・豊かな心

〈意欲〉 「何事にも意欲的に取り組む生徒」 （自ら学ぶ力・基礎学力・判断力）

〈健康〉 「たくましい身体と強い意志をもつ生徒」 （充実した体力・気力・健康）

〈豊かな心〉 「相手を思いやり、豊かに人間性をつくることのできる生徒」

（豊かな感性・情操・コミュニケーション）